

まちづくり活動を 応援します

協働によるまちづくり提案型補助金事業

市では、市民等団体が実施するまちづくり事業を支援するため補助金を交付します。

平成28年度は、予算の範囲内での事業採択を予定し、応募は、4月1日(金)から随時受け付けます。

なお、対象事業の審査がありますので、できる限り早めの事前連絡を願います。

● 補助対象事業 / 市民等団体が地域の活性化や地域課題の解決に向け、自ら企画し実施するまちづくり事業

《例えば…》

▼ 環境美化活動や安心・安全な地域環境を整備する事業

▼ 地域に伝わる芸能や文化など地域住民の活動を通じて、地域の芸能等を継承し伸長させる事業

▼ イベントなどを通して地域の連携を強化し、地域内の交流を促進するための事業など

この他にも、さまざまな事業が可能ですので、遠慮なくご相談ください。

● 対象団体 /

① 市民の福祉向上および利益の推進

を目的とする非営利の団体で、5人以上で構成されている団体

② 活動拠点を市内に有し、市内で活動を行っている団体

③ 規約、会則等があり、適正に会計処理が行われている団体

※ 地域運営体は対象外です。また、次の団体は除きます。

① 特定の宗教のための活動またはそれに反対する活動を目的とする団体

② 特定の政党について支持または反対する活動を目的とする団体

③ 特定の公職の候補者または公職にある者に対し、支持または反対する活動を目的とする団体

④ 公の秩序を乱し、もしくは不当な行為など法に違反する団体

● 補助金の額 / 新規事業のほか、事業を継続される場合は審査のうえ、次のとおり支援します。

① 新規事業：原則として、補助金対象経費総額の3分の2とし、30万円を上限とします。

仙北市総合戦略の移住・定住、少子化対策(基本目標2・3)に係る取組事業の場合は、上限を40万円とします。

仙北市総合戦略は、3月16日号の広報でお知らせしています。

② 継続事業：2年目事業 / 補助金対象経費総額の2分の1とし、22万円を上限と

します。

春の一斉クリーンアップ

平成28年度「春の一斉クリーンアップ」を次の日程で実施します。
各地区・各町内会の皆さまのご協力をお願いします。

日時 **4月17日(日)** 午前 **6時**～

場所 自宅周り、地区や町内の会館周り、沿道、側溝、桜木内川堤(角館地区)など

集め方 「燃えるゴミ」と「燃えないゴミ」を別々のゴミ袋に集め、地区・町内のゴミ集積所に出してください。使用する袋は市指定のゴミ袋のほか、スーパーのレジ袋でも結構ですが、使用する袋には必ず「クリーンアップ(〇〇町内)」と大きく書いてください(未記入のものは回収しません)。ただし、肥料袋は使用しないでください。

回収方法 次の日から通常のゴミ収集とあわせて随時行います。

※ ゴミの収集曜日の関係で、「燃えないゴミ」の回収が遅くなる地区もありますがご了承願います。
※ 残雪等の影響により、当日、実施できない場合は、地区の事情に合わせて実施していただいても結構ですが、必ずご連絡をお願いします。
※ 家電や粗大ごみを発見した場合はご連絡をお願いします。

問合せ 環境保全センター(角館町藪田) ☎ 54-3305

ご利用ください

仕事や暮らしのことで 困ったときの相談窓口

市では、仕事や生活の悩み、経済的な困りごとについて、専門の相談員が悩みを抱えている方と一緒に考えたり整理しながら、生活の立て直しや困りごとの解決をお手伝いするための相談窓口を平成27年4月から開設しています。

「こんな相談していいのかな…?」「どこに相談していいかわからない」「ひとりで悩まずに、まずは「仙北市自立相談支援センター」に相談してみませんか?」

どんな人が相談できるの?

● 生活保護を受給していない方で、さまざまな理由で経済的に困りの方です。

どんなことが相談できるの?

- 仕事が長続きしない…
- 仕事がなかなか決まらない…
- 障がいがあるけど、働きたい…
- 病気になるって働けなくなった…
- 働きに出る自信がない…
- 収入が不安定で生活費に困っている…
- 借金が多くて悩んでいる…

市民参加型インフラ維持整備事業 インフラ維持整備に必要な 資材を支給します

市民が参加し生活環境の改善を図るため、地域のインフラ維持整備を行う場合、これに必要な資材の支給を行います。

● 3年目事業 / 補助金対象経費総額の3分の1とし、15万円を上限とします。

● 応募方法 / 「仙北市協働によるまちづくり提案型補助金事業」申請書等を市ホームページに掲載します。また、各庁舎地域センター・出張所にも設置します。詳細については、お問い合わせください。

● プレゼンテーション / 市民等団体は、仙北市協働によるまちづくり推進委員会(審査会)の場で、届出の事業に関するプレゼンテーションを行い事業の説明をします。その際は、代表者や事務担当者の出席を必須とします。

● 問合せ / 企画政策課企画政策係 (田沢湖庁舎) ☎ (43) 1112
E-mail kikaku@city.semboku.akita.jp

どこで相談できるの?

● 「仙北市自立相談支援センター」は、仙北市社会福祉協議会に設置しています。なお、窓口での相談のほか、ご自宅に伺ったり、仙北市社会福祉協議会各支所や仙北市役所各地域センター・出張所でも相談することができます。

費用はかかるの?

● 無料です。気軽にご相談ください。

問い合わせ先は?

● 相談について
仙北市自立相談支援センター
【仙北市社会福祉協議会総務管理課】
(角館町小勝田間野54の5)
☎ (52) 1624
● 制度について
社会福祉課(西木庁舎)
☎ (43) 2288

※ この制度は、市が仙北市社会福祉協議会に委託して実施するものです。

図書館情報局

SEMBOKU CITY LIBRARY

田沢湖図書館 ☎43-1307

4月の休館日
4日(月) 11日(月) 18日(月) 25日(月)
29日(金・祝) 30日(土・月末)

お知らせ

田沢湖図書館の開館時間について、4月以降も引き続き9時から18時まで開館します。
試行期間は平成28年4月1日から平成29年3月31日までです。
たくさんの方のご利用をお待ちしています。

田沢湖図書館手作り教室の新シリーズが始まります。

手作り教室

羊毛フェルトでかわいい果物づくし

第1回 いちご

日時 4月21日(木) 10:00~
材料費 500円(初回の方は700円)

申込締切 4月17日(日)
申込・問合せは田沢湖図書館へ

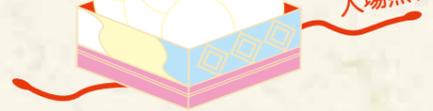


おはなし玉手箱

日時 4月16日(土) 10:00~
場所 田沢湖図書館 1階

アトリエのみなさんの
すてきなお話いっぱい!
1年生や楽しい動物たちが
出てきます。

入場無料



4月のテーマ展示

郷土(ふるさと)の本

ふるさと、仙北市の郷土資料を展示します。田口秀吉著「生保内町の歩み」など、一部貸出禁止の貴重な本もありますのでぜひご覧ください。



【展示期間】 4月1日(金) ▶ 28日(木)

学習資料館 ☎43-3333

4月の休館日
4日(月) 11日(月) 18日(月) 25日(月) 29日(金・祝)
30日(土・月末)

4月のテーマ展示 「むかしばなし」絵本特集

長く読み継がれてきたむかしばなしの絵本を展示します。



「さくらの本」

見ても、育てても、食べてもよし!?桜の魅力を紹介する本を大特集。そのほか園芸のミニコーナーも。新しい本もたくさんありますので、ぜひ足を運んでくださいね!

新潮社から寄贈された図書を紹介します

▶軽薄《金原ひとみ》▶石川啄木《ドナルド・キーン/著、角地幸男/訳》▶カエルの楽園《百田尚樹》▶田嶋春にはなりたくない《白河三兎》▶母の母、その彼方に《四方田犬彦》▶陽気なお葬式《リュドミラ・ウリツカヤ/著、奈倉有里/訳》▶宇宙からいかにヒトは生まれたか~偶然と必然の138億年史~《更科功》▶新任巡査《古野まほろ》▶ラストフロンティア《楡周平》▶優しい束縛 とろけるカラダ《青砥あか》▶モンスターマザー~長野・丸子実業「いじめ自殺事件」教師たちの闘い~《福田ますみ》▶数学する人生《岡潔/著、森田真生/編》



永遠とは違う一日 《押切もえ》

●新潮文庫新刊も多数 寄贈されています。

イベント交流館(新潮社記念文学館) ☎43-3333

4月休館日 4日(月) 11日(月) 18日(月)

●角館地域センター(サポートセンター) ☎43-3309 ●総務課 ☎43-1111
●西木地域センター(サポートセンター) ☎43-2200 ●田沢湖地域センター(サポートセンター) ☎43-1147

平成28年4月1日 市内公共交通に関するお知らせ

羽後交通ハス路線

◎「生保内線」が「角館・田沢湖線」に変更となります。お間違えのないようお願いいたします。
◎「大曲・角館線」で便数の減少があります。詳しい時刻表は左記の営業所までお問い合わせください。
◎「大曲・角館線」「角館・六郷線」は朝夕「角館高校前」まで乗り入れます。

●問合せ/羽後交通角館営業所
☎(54)2202

たっこちゃんバスが新しくなりました! 皆さまのご利用をお待ちしています。



市民バス・デマンド型乗合タクシー

4月1日付けでのたっこちゃんバス・スマイルバス・デマンド型乗合タクシーいずれも時刻表の改正・運行経路の変更ありません。これまでの時刻表を今後もご利用ください。

●問合せ/企画政策課(田沢湖庁舎)
☎(43)1112

仙北市高校生等内陸線通学定期補助制度の創設について

4月1日より仙北市高校生等内陸線通学定期補助を開始します。内陸線定期運賃とJR定期運賃の差額分を補助します。例えば、高校生が内陸線定期を上松木内から角館間(1か月定期)を購入した場合、通常1万9950円のところ7850円で購入できます。

●購入方法

◎内陸線で定期を購入する場合 割引後の料金で販売されます。なお、定期購入の際に申請が必要となりますのでハンコをご持参ください。

◎JRで購入の場合

通常の料金でお支払いいただき、定期期間満了後、市役所への申請により補助金を交付します。

●問合せ/地方創生・総合戦略室(田沢湖庁舎) ☎(43)3315

仙北市免許返納制度のご案内

運転免許を返納または失効した方が市の公共交通機関を利用する際、利用料金の支払い時に割引回数券を運転員に渡すことで、その料金が100円引きとなります。割引回数券(おひとりさま100枚まで)の発行を希望される方は必要書類を持参のうえ、企画政策課または各地域センター・出張所まで提出してください。

●必要書類

◎免許を返納された方は次のいずれかを持参してください。
①運転免許の取消通知書

田沢湖図書館 臨時職員を募集します

- 業務内容と募集人員/田沢湖図書館業務
- 募集人員/1人
- 雇用期間/5月1日回~10月31日回(週5日間勤務で契約更新の可能性あり)
- 勤務時間/8時30分~18時15分のうち、7時間45分
- 待遇/社会保険、通勤手当あり

- ②運転経歴証明書(仙北警察署や運転免許センターでの交付申請が必要です。手数料1000円)
- ◎免許を失効された方は次の書類を持参してください。
①運転免許経歴証明書(警察署、交番、駐在所、自動車安全運転センターに備えている申込用紙を記載し、最寄りの郵便局か自動車安全運転センター事務所に直接お申し込みが必要です。手数料630円)
- ※自己過失により失効した場合は発行できない場合があります。

●問合せ/企画政策課(田沢湖庁舎) ☎(43)1112

- 募集要件/パソコン操作(ワード、エクセル)が可能の方
- 募集期間/4月1日(金)~15日(金)
- 申込方法/履歴書とハローワークからの紹介状を田沢湖図書館にご持参ください(月曜日は休館日のため受付できません。郵送不可)。
- 選考方法/書類および面接
- ※面接日は、後日お知らせします。
- 問合せ/田沢湖図書館(田沢湖生保内) ☎(43)1307